訪問 機能訓練マッサージ
東京在宅サービス

機能訓練マッサージ CASE2
心身のケアを受ける事で、デイサービスへ行けるように

【機能訓練マッサージ】
一人一人の症状や状態を把握・評価し、表出症状の軽減や要望目的への阻害要因を衰退させる事で効果的な身体機能の維持改善とＱＯＬの向上を目指す為の様々な手技・訓練等の組み合わせた手法

Ｔ・Ａ様　88 才　女性、要支援 2　大きな疾患はなかったが、2015 年 4 月に買い物途中に自転車を避けて転倒し肋骨骨折。その後心身の低下で外出が出来なくなり自宅に閉じこもりになってしまい、食欲低下から体重減にもなってしまう。ＡＤＬの状態は臥床からの立ち上がり困難になってしまった。（各関節の可動域制限はなし）

（1）座位にて頸、肩、の緊張を揉捏法、指圧等で緊張を取っていきます。

（2）肩甲骨、腰部の緊張緩和を図りながら背筋をなるべく伸ばして頂き施術します。

（3）両膝の回りの緊張緩和を図りながら膝関節、足関節を他動運動を行います。（足踏み運動も10回ワンセット実施）

（4）両手を持ち声をかけながら立ち座り運動を実施。座る際にも下肢筋力アップを意識します。

2016 年 3 月末より週 2 回の訪問を開始し約 3 ヶ月が経過しています。現在は座位の施術へ移行して上肢、肩背部、下肢のマッサージ後に椅子からの立ち上がり練習や上半身の体操も行っています。寝て過ごす事から座位での時間を増やす事、精神面のフォローを軸に対応中です。

機能訓練マッサージのお問合せは ヒトミナマッサージ 0120-137034